

2 バランスの良い壁配置

耐力壁を建物内にバランス良く配置することにより、地震力をスムーズに基礎に伝達させる必要があります。図-1や以下の点などに配慮して耐力壁を適正に配置することにより、局所的な建物の損傷を防止し、耐震性能を向上させることができます。

- ① 建物の平面形状をゾーン分割し、各ゾーン毎に前項の必要壁量を確保する。
- ② 各外周面（4面）について、水平長さの1/4以上の長さを耐力壁とする。
- ③ 1階コーナー部にはL字型に外壁を配置することが望ましい。

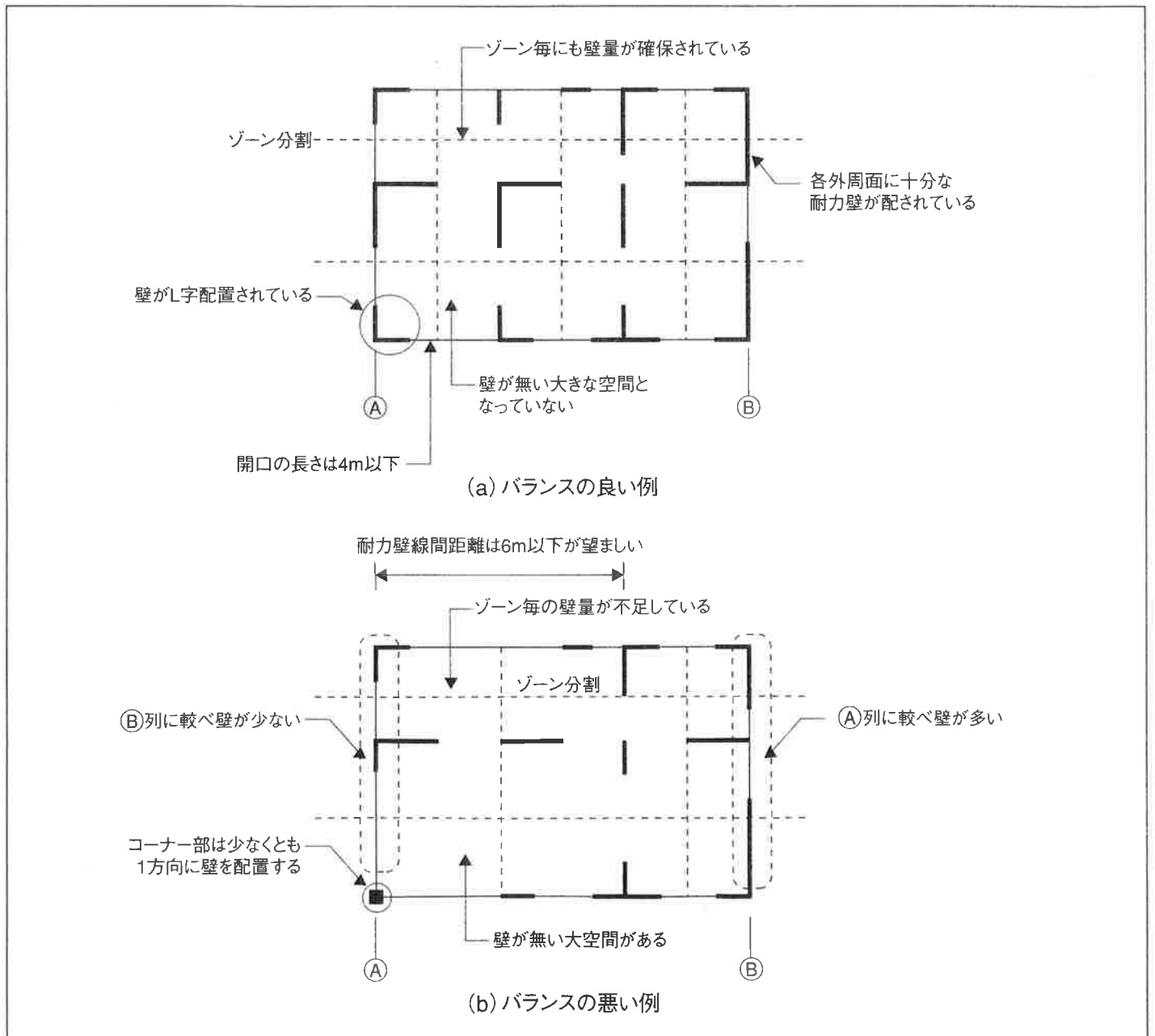


図-1 バランスの良い耐力壁の配置